

第1回 10/22 土曜日 13:00~16:00

休憩を挟んで 同日連続講義

TVドラマは双方向メディア。ドラマが現実を反映し、現実がドラマを追いかける。鏡面空間としてのドラマの歴史をたどり、若者のTV離れの原因を探ります。

第2回 10/29 土曜日 13:00~16:00

休憩を挟んで 同日連続講義

「全てはここから始まった!もう誰も愛さない」と二人の脚本家「家なき子・野島伸司と踊る大捜査線・君塚良一誕生秘話。その裏には久米宏が…。やがて流れるは「牡丹と薔薇」へ

第3回 10/29 土曜日 13:00~16:00

休憩を挟んで 同日連続講義

AKBとExileのドラマはなぜヒットしないのか?笑いに確認を求める若者は何をドラマに求めているのか?ブログという不毛の荒野に彼らは何を求めているのか?孤独の追求?

第4回 11/5 (土) 13:00~14:30

休憩を挟んで 同日連続講義

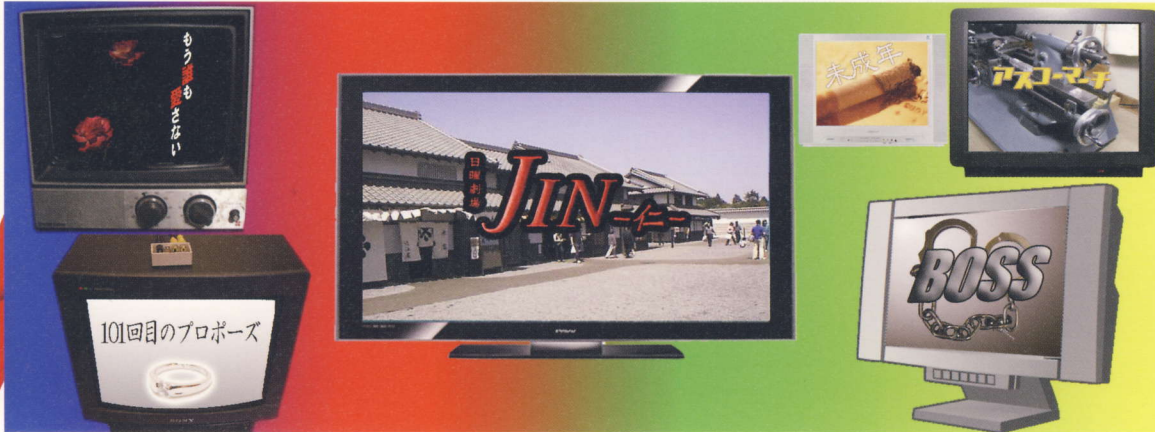
「団塊ジュニアの特性とテレビドラマ」数が支配する世界で起こった不思議な現象。第二の「塊」世代が思春期に受けた影響。一人勝ちのマスメディアだったテレビの弊害が!



第5回 11/5 (土) 13:00~14:30

休憩を挟んで 同日連続講義

テレビ朝日の呪縛と開放。TBSは何を間違えたか?スポーツ中継の台頭とドラマの衰退。向田邦子と橋田寿賀子。宮藤官九郎と劇団☆新感線中島かずきの違い。東野圭吾の人物描写と阿部寛。天才子役は何を演じているのか?演技者であることを強要され、仮面を被り続ける若者のおびえは何処から来るのか?



大分県立芸術文化短期大学 公開講座

ドラマで理解者 今時の若者

～ドラマはこのまま衰退するのか?～
現役テレビ製作者にして大学教師が明かすテレビドラマの功罪



狩谷新

<講師のプロフィール>

大分県立芸術文化短期大学 情報コミュニケーション学科 助教 (映像メディア論)

東京都出身。電通映画社(現電通テック)にてTVCM製作を学んだ後、産業映像製作者として、三菱商事・日産自動車の作品を制作、オフィス・トゥー・ワンにて、「ニュースステーション」等、多くのテレビ番組をNHKはじめ在京全ての局で制作、朝日新聞社の協力を得てインターネット放送局の立ち上げの後、早稲田大学大学院にて映像制作講座を始め、現在、熊本大学・立命館アジア太平洋大学にて講座を担当。舞台劇による世界の古典文学上演を行う講義を発案「平家物語」「源氏物語」から「モーツァルト」「ラファエロ」の生涯など15作品を舞台化。

日本のTVドラマはこのまま衰退し、洪水のように押しよせる韓流に押し流されてしまうのか?現代の若者の実態を歴代のヒット作や脚本家を振り返りながら楽しく解説します。ドラマ製作裏話も満載!

- 対象: 大分県在住の方(中学生以上)
- 定員: 100名程度(申し込み多数の場合は抽選となります)
- 受講料: 無料
- 締切: 2011年10月10日(月) 当日消印有効
- *受講を希望される方は「住所」「氏名」「電話番号」を明記の上、電子メール、往復はがきのいずれかで、下記のあて先までお申し込みください。電話では受け付けません。
- 宛て先: 〒870-0833 大分市上野丘東1-11
大分県立芸術文化短期大学公開講座(ドラマ)係
- E-Mail: koukai@oita-pjc.ac.jp
- 問合先: 情報コミュニケーション学科(097-545-8916)

*ご応募いただいた個人情報は本講座以外には使用いたしません。

大分県立芸術文化短期大学 人文棟 1階視聴覚室 (JR大分駅南口から徒歩10分)